

2019年 8月発行

山梨県 桃の会

HP <http://momonokai.org/>

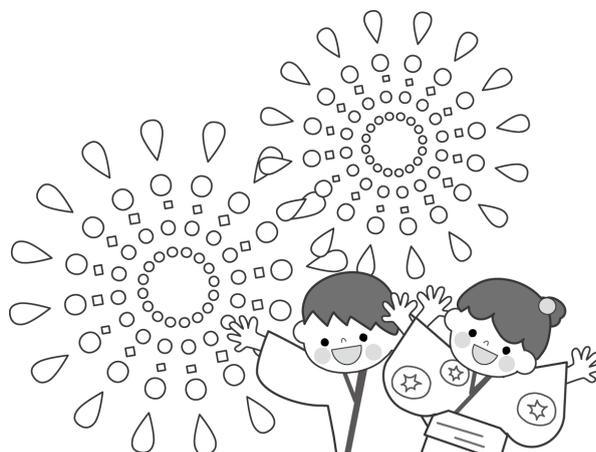
E-mail meri-sannokuni@softbank.ne.jp

会報第59号

「人間は誰もが他の人に迷惑をかけて生きているのです」

本当に自律してる人というのは
迷惑をかけることができる人を
たくさん持っている 又、
相手から迷惑をかけられることを
受け入れることができる人、
相互依存を通して自律することが
自己の確立につながる

※「自律性」 自分の感情や衝動をコントロールする力
自立は自律の成熟があってその上に確立していく



出会う、つながる、わかちあう

KHJ 全国ひきこもり家族会連合会 山梨支部



ピア Voice

「poor is beautiful」

最近、外国人労働者の実態を取り上げた番組を見た。とてもやりきれない思いになった。それは、今日本の社会が何を取り戻さなくてはならないかを浮き彫りにしていたからだ。彼らは、家族の為に、自分の希望を叶える為に日本に来て、全く想定外の低賃金、過酷な労働を強いられ、劣悪な環境の中で、病気になったり、死を選んだり、仕事を続けられない若者が8割にも及ぶのである。借金の為に国に帰る事もできず死を選ぶしかなかった若者、何と無念であったろうか・・・
異国で苦しみを分かちあう家族がいない環境で彼らは追い詰められていったのである。この日本という国が人間の心を失い誇りのない国になってしまったようでとても恥ずかしく悲しい思いがしてならない

マザーテレサが生前来日した時に経済発展を遂げた日本に対して「poor is beautiful」という言葉を私達に投げ掛け、心をなくした日本を案じて帰っていった。まさに彼女の言った通り今日本の社会は、人間関係の機能を失いつつある。自国の若者が希望を持ってない国が他国の若者に希望を与えることはできないだろう。私達の日常生活の中でお互いがお互いに理解しようとする心や、「心が通いあった」という感覚を感じる事がなくなりつつある。その感覚は社会の中で生き生きと生きていく為には必要不可欠なものである。私達は相手の立場や幸福を考えながら生きることが段々下手になってきたのである。自分だけを大切にする生き方から、相手を思いやるという生き方を取り戻さなくてはならない
ひきこもり いじめ 虐待 不登校 それぞれ別の問題ではなく、根本は同じ問題が絡みあっている。
共感や思いやりのない社会は孤独と不安に包まれて自分を生かす生き方ができなくなる。他を大切にするから自分を大切に出来るからである。まず相手から思いやられる前に相手を思いやるという生き方の中で、相手から思いやられながら日々を生きるという生活に身をおきたい。他国の人たちにも喜びを与えられる社会になった時、我が国が希望の持てる社会へと歩みはじめているだろう。



7月の月例会は発達障害のお話でした

発達障害は障害認識が難しい障害です。講師の橋本氏(臨床心理士)もお話されたように目で見てわかる障害ではないからです。「出来る事」が人並み以上に出来たり、反面凄く苦手なことがあったり、特性も一人一人全く違うので線引きができない、だから「スペクトラム光の連動のような」という表現がとてもぴったりくるのではないかと思います。社会の中でも理解されにくい事が多く生きづらさを持ち続けることとなります。それが現実です。





雨々降れ触ふれ

山田孝明

この歌は小学校唱歌として50歳以上なら誰でも口ずさむことができる歌です
雨が突然振り出して、放課後に校門で雨が止むのを待ってたたずんでいる子供たちがいる。
そんな時、「あ、お母さんが迎えに来てくれたんだ」と。

♪ 雨アメ降れ触れ、母さんが蛇の目でお迎え嬉しいな。
ピチピチチャプチャプ ランランラン♪

お母さんの姿を見て本当にうれしい気持ちや、水たまりの中を元気に歩く子供の様子が
映像を見るようによく伝わります
実は私はこの歌に対してとても感動するのは二番から始まる内容です。

♪ あれあれ、あの子がずぶ濡れだ 柳の根元で泣いている

お母さんとの帰り道、クラスの友達を見つけてそっと耳打ちをする。
「お母さん、僕の傘あの子に貸すね」と。「そうね、そうしてあげなさい」と。

♪ きみきみ、この傘さしたまえ 僕は蛇の目で帰ります。

人が困っているとき、親は何を子供になにをすべきか 本当にわかりやすい内容の歌です。
僕はこの親の姿勢に感動します。親切や思いやりの気持ちで人に接する時に、
初めて人は人と繋がるができるのです。僕たちの親の世代が何を伝えたかったものか
見えてくるのです。残念ながらこの唱歌は現在、小学校ではもう歌われていません。
僕たちも子供を育てあげてきました。
もう一度胸に手をあてて、自分の子供に対してどんな社会の眼差しを持って育て上げたのか
真剣に考えてみたいです。

(桃の会 スーパーバイザー)



守秘義務について

安心して話せる場所だからこそ、この場所だけの話にしましょう
それは自分を守り、仲間を守り、みんなを大事にする事です。



8 月 月例会

当事者と共に語ろう！！

- * 日時 8月18日(日) 13:30~16:30
- * 場所 山梨県福祉プラザ 4F大ホール
- * 参加費 一家族 1000円 (当事者は無料)

- * 内容 親と当事者がお互い、立場を理解しつつ自分の思いを素直に出しあいたい相手の思いを知る事は自分を知る事に繋がり、自分を知ることから沢山の気づきに繋がることでしょう 全部の時間がグループトークです。多くの方の参加をお待ちしております。



当事者スペース

8月18日(日) 13時30分~16時30分 福祉プラザパソコン室



8 月ミニグループトーク

- * 日時 8月25日(日曜日) 10時~12時
 - * 場所 山梨県福祉プラザ4F 第一会議室
- 少人数でゆったりとお互いに語り合う場です。参加費は500円です(当事者は無料)

農園でギャザリングしよう！

画55m²(約17坪)1年間 市民農園：1区6.000円
 場所：甲府市七沢町
 友達、家族などで一緒に畑で過ごしませんか！
 お問い合わせ：055-243-0261(相良農園)

すみれ会

月例会：8月17日(土)13:30~15:30
 場所：南アルプス市市民活動センター
 お問い合わせ：090-5416-8748(清水)
 *すみれ会は桃の会とは別に地域で活動している家族会です

自然の中で農作業(さくらんぼ・西洋梨)に関わりながら
 社会に出るきっかけのお手伝いが出来ればと思います。
 ご興味のある方は、御連絡下さい 岩原果樹園(090-8178-8031)



9 月の予定

- 月例会 9月15日(日)
- ミニトーク 9月22日(日) 場所はどちらも福祉プラザです

お問い合わせ TEL&FAX 0266-55-5411 090-6190-8677 桃の会事務局

